

事務局：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2（新陽ビル7階）

TEL：03-5155-7576 FAX：03-5155-7578

E-mail jimu@jaeis.org <http://jaeis.org/>

3周年記念フォーラム報告

宮寺庸造（東京学芸大学）

2010年12月23日をもって本学会設立3周年を迎えることができました。そこで本学会企画委員会では、3周年を祝した記念フォーラムを機械振興会館（東京都港区）にて開催させて頂きました。今回のフォーラムでは、文部科学省が推進している「21世紀にふさわしい学校教育の実現」を目指し、「『情報科』」教育の質保証・質向上」をキーワードとして、下記のプログラムのもと開催しました。

12月23日の忙しい時期にも関わらず、72名の方々が全国からお集まりくださいました。今回のフォーラムでは、産業界や技術系関連学会の方々も多く参加され、広い視野から、新しい学力を身につけるための「情報科」の役割や、教育の質保証・質向上における現場で抱える問題点、個々の役割などについて活発な議論がなされました。また、懇親会には36名の参加者があり、フォーラムに引き続き熱い意見交換がなされました。大盛況のもとフォーラムが開催できたこと、ご参加の皆様、ご関係の皆様にご心より感謝申し上げます。



<p>プログラム： 13:00～13:10 挨拶 日本情報科教育学会 会長 岡本敏雄 13:10～13:40 招待講演 「学びのイノベーションの実現に向けて」 齋藤 晴加 氏（文部科学省 生涯学習政策局 参事官） 13:50～14:50 スペシャル鼎談 「情報通信技術と情報科教育」 日本復活のキーストーン ～「日はまた昇る」か～ 相澤 正俊（NEC特別顧問・前副社長） 白鳥 則郎（東北大学教授・情報処理学会会長） 岡本 敏雄（電気通信大学大学院教授・本学会会長） [ナビゲータ]</p>	<p>15:10～16:30 パネルディスカッション 「新しい学力を身につけるための『情報科』の役割・課題」 司会：西野 和典（九州工業大学） パネリスト： 小泉 カー（尚美学園大学） 松原 伸一（滋賀大学） 石田 照幸（経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課） 天良 和男（東京都立日比谷高等学校） 16:35 終了 17:15～19:15 懇親会 東海飯店（東京都港区）</p>
---	---

本号目次

3周年記念フォーラム報告・・・・・・・・・・	1	近畿・北陸支部総会案内・・・・・・・・・・	4
第4回全国大会のご案内～第2次・・・・・・・・	2	九州（・中国・四国）支部設立案内・・・・・・・・	4
第6回情報教育合同研究会報告・・・・・・・・	2	新入会員リスト・・・・・・・・・・	4

日本情報科教育学会第4回全国大会のご案内～第2次

- 大会テーマ：『我が国の情報科教育の展望』
- 開催期日：平成23年6月25日（土）、6月26日（日）
- 開催場所：茨城大学教育学部（茨城県水戸市）<http://www.ibaraki.ac.jp/>
JR常磐線水戸駅から茨城交通バス茨城大学前行き20分、あるいは茨城空港から水戸駅行きシャトルバスで水戸駅まで60分
- 各種の期限について：
研究発表の申込期限：4月25日（月）※定員になり次第、締め切らせていただきます。
ポスター発表の申込期限：4月25日（月）※定員になり次第、締め切らせていただきます。
講演論文の提出期限：5月18日（水）
一般参加の申込期限：5月18日（水）
懇親会の申込期限：5月18日（水）※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 研究発表の申込方法
本学会のWebサイトからの申込みとなります。詳細は、後日本学会Webサイトをご覧ください。
- その他：優秀な発表は表彰されます。

第6回情報教育合同研究会報告 ～近畿・北陸支部～

近畿・北陸支部副支部長 佐藤万寿美
(兵庫県立西宮今津高等学校)

日時：2010年12月4日（土） 場所：園田学園女子大学

テーマ：これからの情報教育に期待するもの

～21世紀にふさわしい学びを支える情報活用能力とは～

情報教育特別委員会が担当する合同研究会は、2010年12月4日で第6回を迎えました。昨年度までは教科情報合同研究会の名称で研究会を開催しておりましたが、情報教育の更なる充実を目指して名称を「情報教育合同研究会」に改め、つぎの5団体共催で研究会を開催、小中高等学校、大学・企業から127名の多くの参加をいただきました。共催団体は、情報コミュニケーション学会情報教育委員会、日本情報科教育学会近畿・北陸支部、兵庫県教育工学研究会教科情報部会、ひょうごe-スクールコンソーシアム、兵庫県高等学校教育研究会工業部会教育工学委員会、企業展示・広告支援は11社にご協力を賜りました。毎回120名余りの参加者で、今年も同じく全体会場は満員になりました。

今回は、教育の情報化の中で、今年度導入されたe-黒板やHR教室の大画面提示装置をいかに学習に効果的に活用できるかをさぐるため、小中学校の先生方が参加者しやすく、高等学校の先生方の縦の接続を意識しながら、大学・企業の関係者との横のつながりを深め、日本の情報化教育の推進を担う会になればという願いで企画をしてみました。

午前中に4件のワークショップを企画しました。ワークショップ3の「e-黒板」や4の「デジタル教科書」の関係のテーマには、現場の先生方だけでなく大学・企業の関係者の方々も多く、「旬の話題性」を感じました。またワークショップ1、2は、改訂された新しい学習指導要領の中学校や高等学校を意識した「情報の科学」や「普通教科でのICT活用」を意識したもので、専門性の高い学習内容となり、すぐに授業で活用できる教材作成ができたようです。学期末考査前の多忙な土曜日にもかかわらず、4会場とも多くの参加者があり、それぞれのテーマに沿って、「体験的に学ぶ」学習形態や授業改善のヒントなるワークショップでした。それぞれの会場でご協力いただきました講師の先生方や企業の皆様には、あらためて感謝申し上げます。



第6回情報教育合同研究会報告

午後からの研究発表は小学校・中学校・高等学校・大学からそれぞれの現場の授業実践の発表をいただき、縦の接続を中心とした内容の研究発表でしたが、新学習指導要領におけるICT活用や問題解決学習の授業実践のヒントになる研究実践報告でした。今年度の講演は、文部科学省よりの永井克昇視学官お招きし、学校における情報教育のあり方考え方を講演頂き、新学習指導要領の改善点や教育の情報化および授業評価に関するご講演は迫力あるものでした。永井先生には、第1回、3回、5回にもご講演をいただいております。永井先生をはじめ参加していただいた皆様、ご協力いただきました団体・企業の皆様には感謝申し上げます。また、来年以降もこの会を継続していきますので、ご協力・ご支援賜りますようお願い申し上げます。

【ワークショップ】

ワークショップ1 技術家庭科技術分野でのlogoによるプログラミング実習

講師 ICT活用教育研究所 山本恒 氏

ワークショップ2 ICT活用でわかる授業（数学編）Grapes活用講座

講師 大阪教育大学附属高等学校池田校舎 田中誠一 氏

ワークショップ3 使ってみようe-黒板・大型モニター！

講師 尼崎市立園田北小学校 米田浩 氏

ワークショップ4 デジタル教科書の可能性、事例と実物に触れて考える導入と活用

講師 デジタル・ナレッジ 小林建太郎 氏



ワークショップ1



ワークショップ2

【研究発表】

1. 小中学校ICT支援報告～ICT支援の現状と今後の在り方を考える～
渡辺文明（ICT支援研究所・元ICT支援員）
2. 中学校技術科におけるアクティブラーニングの実践研究(1)
ーチーム力を重視した指導構想に焦点をあててー
○藤本光司(山口大学大学院)
葛崎偉(山口大学)
3. 「Logo」を使ったプログラミング実習
岸本喜明（兵庫県立西宮今津高等学校）
4. アルゴリズム的思考による情報活用能力の育成
稲川孝司（大阪府立東百舌鳥高等学校）
5. 意見カードで情報活用する言語活動
ー論理的思考力の基礎づくりー
牧野由香里（関西大学総合情報学部）



研究発表1



研究発表2



研究発表4



研究発表5

【招待講演】

講師紹介：兵庫県教育委員会教育企画課 課長 中安史明氏

講演：新学習指導要領に期待するもの

～教科「情報」をめぐる動向を踏まえて～

1. 第2期を迎える教科「情報」～共通性と多様性～
2. 情報教育にかかわる改革の動向～教育の情報化ビジョン～
3. 学習評価の改善～「表現」の取り扱い～

講師：文部科学省初等中等教育局視学官 永井克昇氏



【情報交換会】担当幹事：佐藤万寿美（兵庫県立西宮今津高校）

近畿・北陸支部総会案内

情報の科学的理解に役立つネットワークのしくみについてのワークショップや、実践研究の発表、大学での情報科教員養成についての講演を行います。詳細は学会のWebでご確認下さい。

日時：3月27日（日）13：00～17：00

場所：（株）内田洋行ショールームおよびセミナールーム 〒540-8520 大阪市中央区和泉町2-2-2

参加費：無料（日本情報科教育学会以外の方は資料代500円）

九州（・中国・四国）支部設立案内

近畿・北陸支部の設立（2010年3月）に続いて、九州ブロックおよび中国・四国ブロックでは、九州・中国・四国支部設立への準備を進めています。3月下旬に支部設立総会を開催する予定です。

ご協力・ご支援をいただければと存じます。よろしく願いいたします。

新入会員リスト(2009年12月23日～2010年12月20日)

1) 正会員

野牧賢志（日本大学）、宮阪信次（宝塚造形芸術大学）、吉川直樹（（株）オーリッド）、石谷優行（神奈川県立横浜平沼高等学校）、米田謙三（大阪私立羽衣学園高等学校）、小林貴之（日本大学文理学部）、後藤隆彰（電気通信大学）、中里竹男（埼玉県坂戸市教育委員会）、榎本啓司（東京都立秋留台高等学校）、中村正巳（北海道教育大学）、前田 康則（兵庫県立洲本実業高等学校東浦校）、海野浩（神奈川工科大学）、相澤崇（弘前市立第一中学校）、澁澤健太郎（東洋大学）、若林庸夫（神奈川県立海洋科学高等学校）、山本樹（信州大学）、畑野隆宏（兵庫県立津名高等学校）、西野哲朗（電気通信大学）、牧山華実（松戸市立横須賀小学校）、竹田正幸（九州大学）、山崎浩一（群馬大学）、小川泉（実践女子大学、NHK学園高等学校）、穴田浩一（早稲田大学高等学院）、飯塚信夫（日本大学豊山女子高等学校）、中田美喜子（広島女学院大学）、大島嘉一（愛知県立幸田高等学校）、光永文彦（実践女子学園中学校高等学校）、吉田博哉（神戸情報大学院大学）、滑川敬章（千葉県立柏の葉高等学校）、渡辺治（東京工業大学）、柴田弘喜（秋田県立仁賀保高等学校）、龍野征代（甲南女子中高等学校）、内田いづみ（駿河台大学）、岡本尚志（聖徳大学）、松本慶子（京都大学）、津森伸一（近畿大学九州短期大学）、渡邊裕（専修大学松戸高等学校）

2) 学生会員

河野賢一（東北大学）、清川康雄（鹿児島大学大学院）、横山成彦（滋賀大学大学院）、福田康平（東京学芸大学）、中園長新（筑波大学大学院）、栗原啓太（群馬大学）、小嶋智和（群馬大学）、平出博紀（東京電機大学）、若杉祥太（立命館大学）、竹澤見江子（首都大学東京）、天井崇人（埼玉大学）、高橋正人（東京大学大学院）、高河原宏貴（信州大学工学部）、鶴田利郎（早稲田大学大学院）、王保中（佐賀大学）

3) 2010年度協賛会員

<協賛会員A 12社> 日本文教出版(株)、開隆堂出版(株)、実教出版(株)、プロソフトレーニングジャパン(株)、(株)アーネット、日本データパシフィック(株)、アライドテレシス(株)、教育家庭新聞社、(株)ネットマン、ヒューマンリソースネットワークグループ、マイクロソフト(株)、(株)レイル

<協賛会員B 2社> チェル(株)、(株)アルク教育社

日本情報科教育学会ニューズレター No. 10 2011年02月10日

発行所 日本情報科教育学会事務局 <http://jaeis.org/>

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2（新陽ビル7階）

TEL：03-5155-7576 FAX：03-5155-7578 E-mail jimu@jaeis.org

発行責任者 広報委員会

委員長：西端律子（畿央大学）

委員：池田勇（嘉麻市教育研究所）、鹿野利春（石川県立金沢二水高等学校）、高橋朋子（武庫川女子大学）、竹中章勝（清教学園中・高等学校）、天良和男（東京都立日比谷高等学校）、中西渉（名古屋高等学校）、西田知博（大阪学院大学）、野牧賢志（日本大学）、森本康彦（東京学芸大学）